

興亜教育音楽研究

HARADA SCHOOL PIECE

71 41

新大特選楽譜

第三百九十一號

三部合唱 高千穂の峰  
二部合唱 讚へよ皇軍  
二部合唱 瀧  
名文部省唱歌

国民学校及中等学校の趣味の  
音楽會学藝會放送及鑑賞教材

主幹原田比古良成樂會

括弧内會費(送料を含む)單位圓  
● 獨習和聲學 原田彦四郎著(二〇〇) 今度の國民學校藝能科音楽にはどうしても和聲學の力が要ります……

● 少年達のために特に左の名曲をおすすめいたします  
○ 侯等は愛國少年團(齊唱) (一五) ○ 萬歳皇軍(齊唱又は二部合唱) (一五)

○ 讚へよ皇軍(齊唱又は二部合唱) (一五) ○ 侯等も進軍(二二)  
● 少女達には左の名曲を  
○ 文部省唱歌 瀧の二部合唱(一五) ○ 成樂會特選曲の海(齊唱) (一五) (これはスバラシイ遊戯振付あり) ○ ヤサシイ三部合唱 虹(一五)

● 幼年唱歌及遊戯としては左の曲を  
○ 進軍ラッパ(一五) ○ 進めや進め(一五) ○ 日の丸兵隊さん(二二)

○ 兵隊さんが歸る(一五) ○ 影法師(一五) ○ おもちやお馬(一五)  
○ 兵隊さんが通る(一五) ○ 日の丸(一五) ○ うさぎのもちつき(一五)

● 秋の大運動會の遊戯(詳細圖解懇切解説)  
○ 御國の光り(一五) ○ 奉祝國民大行進(一五) ○ 愛國行進曲(一五)

○ 星の花(スバラシき少女唱歌) (一五) ○ 躍動美(一五) ○ 日本陸軍(一五)  
○ 軍艦行進曲(一五) ○ 軍隊行進曲(一五) ○ 文部省唱歌 海(一五) ○ 大空の下にて(一五) ○ 愛馬進軍歌(一五) ○ 日本荒鷲行進曲(一五)  
● 奉祝合唱名曲(聯合大音樂會用)  
○ 三部 祝(この年) (一五) ○ 齊唱又は二部合唱 朝のうた(一五)  
○ 三部 高千穂の峯(一五) ○ 齊唱又は二部合唱 讚へよ皇軍

〔右は今秋十一月廿三日 於静岡市公會堂  
縣内女子中等學校聯合奉祝大會 七百人合唱用〕

この種かをりゆかしき興亜教育音楽研究三大新樂譜は全く趣味と研究とのための  
同志成樂會會員の機關で月刊で實費で分配いたしますのでございます。

昭和十五年七月二十日 印刷  
昭和十五年七月廿五日 發行

〔非賣品〕

同志成樂會會員募集……………  
入會希望者四錢郵券封入照會

成樂會  
編者 原田彦四郎  
代表者 原田彦四郎  
静岡市東鷹匠町九一  
振替東京一八一五三  
印刷所 塩坂義一郎  
印刷者 静岡市淺間町二丁目三五

しはにのーるーきなし

嗚呼我が皇軍 堂々進む所に  
 嗚呼世界に 輝くべきを  
 讃へよ皇軍 讃へよ皇軍  
 我が皇軍 堂々進む所に  
 は向ふ 敵なく  
 見よやがて 東洋遂に風和み  
 皇國とはに ゆるぎなし

### 讃へよ皇軍

大 章 信 藏 作 歌

### 高千穂の峯

大 章 信 藏 作 歌

仰け 仰け くしなるの 嶺の高千穂  
 遠皇祖の 座しし神山  
 仰け 仰け 燃ゆる 火のけふる 霧暁  
 雲の宮居の 跡の神山

註 古事記、日向之高千穂之  
 「奇しふる」「巖異也」  
 久士布流

## 高千穂の峯

(三部合唱)

大 章 信 藏 作 歌  
 J. H. Rolle 曲

威厳をもつて

あ ふ げ あ ふ け も の ー る ひ の ー け  
 ア フ ゲ ア フ ケ ク シ フ ル ノ ミ  
 あ ふ げ あ ふ け も の ー る ひ の ー け  
 ア フ ゲ ア フ ケ ク シ フ ル ノ ミ  
 ー ノ ー タ カ リ ー マ ト ホ ー ツ ミ ヤ  
 る タ カ カ リ ー マ ト ホ ー ツ ミ ヤ  
 ヤ ノ マ シ シ カ カ ミ ヤ マ  
 ヤ ノ マ シ シ カ カ ミ ヤ マ